

# スタディサプリ(通称「スタサプ」)の活用について



先日、文書で生徒・保護者の皆さんにお伝えしたとおり、本校では来年度から全員がスタサプに加入することを決定しました。そして、すでに一度でも登録した皆さんは、**今、すぐにも受講できる状態**にあります。皆さんは学年末考査が終わり、ホッとしている時期だと思いますが、**今だからこそ、力をつけるチャンス、ライバルに差をつけるチャンス**です。自分の将来のために時間を無駄にしないで、自ら取り組んでみましょう。今回は、いろいろな進路希望に合わせて、こんな使い方ができるという参考例を紹介します。

## 進路希望別スタサプの使い方① 大学進学を考えている皆さん

### ○ 一般受験や入学後の基礎学力の対策として

希望する学部学科にもよりますが、まずは**英語、数学のベーシックレベル**の講座を攻略しましょう。**ベーシックレベルは教科書レベル(=共通テストレベル)**です。これだけでも春休み中には終わりません。でも、なるべく早く攻略しましょう。国語をやるなら**ベーシックの古文(文法編)や現代文**がお勧めです。

## 進路希望別スタサプの使い方② 英検や大学英検優遇制度を考えている皆さん

### ○ 今、「大学入試の英検優遇制度」が予備校や受験生の間で注目されています。

英検優遇制度とは、大学学部により英検の級をもっていると「入試の英語科目が免除される」、「英語科目に加点される」、「英検必須の大学や学部に出願できる」等、採用大学独自の優遇を受けられる制度です。  
(例)

立教大学…2021年の入試より、文学部を除いて、英語の独自入試を廃止。代わりに、英検等のスコアもしくは、大学入学共通テストの英語の成績を提出させ、両方提出した場合は、どちらか成績の良かった方の点数で判断。

専修大学…全学部において、英検2級合格もしくは英検CSEスコア1,980点以上を提出すれば80点扱いとし、学部独自の英語試験は受験不要。受験当日は残りの2教科のみ。学部独自の英語試験を受験した場合は、得点の高い方を合否判定に利用。

東洋大学…前期日程全学部において、英検CSEスコア1,980点以上を提出すれば80点換算、2,150点以上で90点換算、2,304点以上で100点換算とし、学部独自の英語試験は受験不要。受験した場合は、どちらか得点の高い方を判定に利用。 ※スコアを見るので、級の合格・不合格は問わない。(※その他、興味ある人は、正確には自分で調べてください。)

大学入試は試験当日の一発勝負的な要素が強いですが、英検は年3回(おおむね6月・10月・1月)あり、今からでも複数回の受験チャンスがあります。また、**目標の級やスコアを事前にとっていけば、残りの期間は英語以外の科目に全集中**できる大学もあることから、予備校や知っている受験生には大注目され始めています。

ちなみに英検準2級は高校中級(高1・2年生)レベル、**2級は高卒程度(高3レベル=大学共通テストレベル=私立の入試と比べ点数を取りやすい)**と言われていて、一部の大学を除くと英検優遇制度では2級以上を求める大学が多いです。

英検対策としては、市販の問題集で勉強していく方法もありますが、**スタサプには級ごとに英検対策講座や共通テスト対策講座の中に英語(リスニング編)もあるので、英検を目指す人の勉強の取り掛かりとして受講することをお勧めします。**



## 進路希望別スタサプの使い方③ 大学の総合型選抜（AOや推薦入試）を考えている皆さん

### ○ 総合型選抜(AO や推薦入試)の対策として

AO 入試や一般推薦入試は、自己アピールやプレゼン力が求められ、対策なしに希望大学に合格できるものではありません。特に新3年生で総合型選抜を考えている人は、希望大学を徹底的に調べることと合わせて、春休み中に**スタサプの総合型選抜対策講座(総合型・学校推薦型)**の受講を勧めます。また、国語の講座の中に**ベーシックの小論文入門講座**や**スタンダード・ハイレベルの小論文講座**もあるので、小論文対策を始めてもいいと思います。

## 進路希望別スタサプの使い方④ 公務員受験を考えている皆さん

### ○ 公務員試験対策として

公務員試験では様々な一般常識（政治経済・数的推理・判断推理）が問われてきます。それらの勉強の取り掛かりとして、**スタサプの公務員試験対策講座**の受講を勧めます。この講座だけでも合計 28 講座あるので、希望が固まっている新3年生は早く始めた方が有利です。また、新2年生の公務員希望者も始めていいと思います。

今回は、進路希望に合わせたスタサプの使い方の例を紹介しました。

注意点として、様々な講座を受講し終えることで、皆さんは希望する進路実現に大きく一步踏み出すことができるはずですが、各講座の受講が終われば大学や英検、公務員に合格できるということではありません。受講後はさらにスタンダードレベルの講座の受講や、なお一層の演習を重ねていくことが飛躍のカギになってきます。**競争相手は市東の仲間ではなく、全国の高校生です。**

また、大学入試や英検における「**実力の差は努力の差であって、能力の差ではありません**」。ですから、**意思を固めて集中力を高めて、早く動き始めた人が有利な展開**になることは間違えありません。

ぜひ、スタサプを利用して、それぞれが希望する進路や将来に向けた準備を始めてほしいと思います。

しかし、講義を視聴するだけで満足してはいけません！学力向上には圧倒的な「演習量」も必要です。市販の問題集等も活用して、ぜひ演習量を増やしてください。



### こんな方法もある スタサプの活用法Ⅰ

スタサプは電子機器（PC・タブレット・スマホ等）とネット環境があれば、いつでもどこでも学習することができます。また、プリンタが自宅にあれば、テキストを印刷して使うこともできます。でも、それらがなくても次のような方法も可能です。

- 街のフリーWifiのある場所で講座をダウンロードして自宅で受講する。（4月からは全教室でもダウンロードが可能になります。）
- 同様にテキストをダウンロードしてコンビニでプリントアウト（有料）する。
- それでも受講できない人は、学校（係）に相談してください。

### こんな方法もある スタサプの活用法Ⅱ

例えば国語の助動詞がわからない時、助動詞の講座を探すのはたいへん。でも検索機能を使って「助動詞」で検索すると、対象の講座チャプタがずらっと。その中から適切な講座を受講すればバッチリ。